



大西市長らから記念品を受ける乃村さん(中央)＝高松市上福岡町

敬老の日(今年は16日)を前に、高松市の大西秀人市長らは2日、市民の長寿を祝う高齢者訪問を行い、市内最高齢者らに記念品を贈った。高齢者訪問は、市内の男女最高齢者や来年3月末までに100歳を迎えるお年寄りを対象とした恒例行

長寿祝い記念品贈呈 高松市長ら 高齢者訪問

事。今年是对象者194人(8月1日現在)の中から訪問先を絞って実施し、そのほかのお年寄りには記念品を後日郵送する。

この日、市長は大見昌弘市議会議長と市内3カ所を訪ね、特別養護老人ホーム「はなぞの園」(同市上福岡町)では、入所する市内最高齢者の乃村アキミさん(108)と対面。市長らは「本来にご長寿おめでとうございませう」などとあいさつし、記念品を贈った。乃村さんは「いつも心配していただいております。ありがとうございます」とはつきりとした口調で応えた。乃村さんについて、家族は「以前は自転車で新聞配達をしていたし、よく歩いていた。食事に気を使っていたのも長生きの土台にあるのだろう」と話していた。